ID: 患者氏名:

経過	入院日(経皮的心筋焼灼術前日)	経皮的心筋焼灼術当日(治療前)	経皮的心筋焼灼術当日(治療後)	3日目(治療後1病日)	4日目(退院日)
日付	月 日()	月日()		月 日()	月日()
目標	治療の内容が理解でき、検査を受けることができる。	予定通りに治療が終了することができる。		合併症出現なく経過できる。	退院指導の内容がわかる。
説明指導教育	・医師より治療の説明を行います。 ・看護師が入院生活および治療の説明を行います。 (説明後、承諾書を記入し、提出して下さい) (医師・看護師の説明でわからないこと、 心配なことがあれば何でもお話し下さい) ・御希望により、栄養指導・服薬指導が 受けられます。	・治療中ご家族の方は 東6B階病棟でお待ちください。	 ・医師から治療結果について説明があります。 ・治療した手首は、強く曲げたり、力を入れたり、こすったりしないで下さい。 ・足を曲げたり、起き上がりは医師の指示の元で行います。 指示までベッド上安静臥床の状態となります。 ・患者さんが落ち着かれましたら、ご家族の方は帰宅可能となります。 		 ・退院指導を行います。 ・医師から検査の経過と今後の内服などについて説明があります。(治療直後に行うこともあります) ・退院後の生活で、不安な点があれば遠慮なくお聞きください。
治療処置	・身長・体重を測ります。 ・体温・脈拍・血圧を測ります。 ・足背の動脈と大腿の動脈の拍動を観察し 印をつけます。 ・手首の動脈(正中・橈骨)の拍動を観察し 印をつけます。 ・治療に必要な部位(橈骨または大腿)を必要時 除毛します。	・治療の前に排尿し、検査着に着替えます。 ・尿道に管を入れます(女性) ・治療前に点滴を行うことがあります。	・点滴を継続します。 ・治療後、4回圧迫している空気を2mlずつ抜きます。 ・4回目の空気を抜いた2時間後に手首に巻いてある バンドを外します。 ・点滴終了後、針は留置したままとします。	 ・カテーテルを入れた部位の 消毒を行います。 ・治療翌日に採血と 心電図レントゲンを行います。 ・症状がなければ留置針を抜去します。 	・カテーテルを入れた 部位の消毒を行います。
検査	・採血・胸部X線撮影・心電図の検査を行います。 ・心臓超音波検査、四肢血圧脈波検査を 行うこともあります。				
生活行動	・生活に制限はありません。・心電図モニターを装着します。退院時まで装着します。	・ベッドで1階の カテーテル検査室へ行きます。	 ・治療後はヘット上で安静にして下さい。 ・治療後は、トイレまで歩くことができます。 (足の付け根から行った場合は、6時間後になります) ・手首のバンドを外したら、自由に歩くことができます。 		
清潔	毛を剃った後、入浴またはシャワー浴ができます。			・傷の状態に異常がなければ入浴できます。	・傷の状態に異常がなければ入浴できます。
食事	・治療食となります。(カロリー・塩分制限) ・水分に制限はありません。	・午前治療は朝食が出ません。 ・午後治療は昼食が出ません。	・治療後、吐き気がなければ 飲水・食事をすることができます。		
内服薬	今まで飲んでいた薬を変更することがあります。				・退院時内服処方が必要に応じ 出ることがあります。
観察			・カテーテルを入れた所の出血の有無を確認します。 ・止血用のバンドがきつすぎないか確認します。 ・帰室後1時間毎に3回、体温・脈拍・血圧・ 橈骨動脈の拍動の観察を行います。		(721) E
その他	・治療の状況により、足の付け根の 動脈からの治療になる可能性もあります。		・治療終了後、造影剤を早く排泄するために、 水分(お茶・水)を多めにとりましょう。		
備考					

さん